

かえる便り 2019年度3号

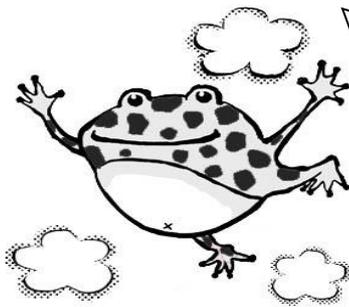
平成31年4月18日

陽春の候、皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

13日から県リーグが始まりましたが、部員達の反省はさまざまです。濠南Bとの試合だけを見れば、体を張って闘っていましたが、実力差は凄く大きなものがあります。つまり、日々の取り組み姿勢・意識の積み重ねで得た実力が顕著に出ていました。

「相手はとても強かったけれど、勝てない相手ではなかった。個人個人の役割や責任を果たせば、今日の試合や春遠征は良い結果になっていたと思いました。」 本当

に甘いですよ!! 自分を変えるためには 心構え（意識）を変え、今までしなかったことや出来なかったことに対して 一步踏み出し行動する ことが必要です。部員達の多くが“変える”“変わる”といいながら、一步を踏み出し努力をした部員は極少数だと思います。（2号に感想があります）



意識や心構えを変え、即行動することなしに自分を変えることは出来ません。直ぐ行動に移せ、意識を持ち続けられる人のみが、態度や習慣に変化が起き、本当の力をつけられるのです。

我が身に危険が迫っている時に、グズグズする人がいるでしょうか？大事でかけがえがないものであれば、ダラダラ、グズグズ練習はしないと思います。気付いたときには、時既に遅く後悔するよ!!

1年生は14日に崇徳Bと試合をしましたが、個々の戦う姿勢や技術は高く頼もしく感じました。チームを組んで数日しかなかったので、コンビネーションで崩す場面はほとんどありませんでした。しかし、その場で個々に指導したことを直ぐに実践し改善する姿勢が見受けられました。そのような姿勢を持ち続けることができれば、個の力をより高めることができると思います。彼らが自分の目標を達成し充実した高校生活になるよう、我々も全力でサポートしたいと思います。

『初心の人、二つの矢を持つことなかれ。

後の矢を頼みて、初めの矢に等閑の心あり。

毎度ただ後の矢なく、この一矢に定まるべしと思へ』 （徒然草）

いつもこの一本で決まる、この一瞬で決まると思って稽古に取り組みなさいと言う意味です。一瞬の怠け心が“習慣”なれば、どうなるのでしょうか？

今回も“大分のおばあちゃん”から差し入れをいただきました。お孫さんが高校でサッカーをされるそうですので楽しみです。また、前浜高監督の中島先生からビブスを頂きました。大切に使用させていただきます。本当にありがとうございます。